

令和5年度

「次世代の校務デジタル化推進実証事業」



成果報告会

令和6年 3月14日(木)
16:20-18:00

申込
不要

参加費
無料

GIGAスクール構想の下での校務DXについて～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～(文部科学省 令和5年3月8日)を踏まえ、次世代の校務デジタル化の推進に向けた実証研究に取り組みました。実証主体である山口県・秋田県で実施したネットワーク統合やロケーションフリー等の事例等を交え、本事業の成果をご報告させていただきます。

対象

- ・ 教育委員会のICT環境整備担当者・責任者
- ・ 学校法人(国公立)のICT環境整備担当者・責任者
- ・ 各学校におけるICT環境整備担当者・責任者
- ・ 教育ICT環境整備に関する事業者

など

開催形態

オンラインでの開催(Zoom)

接続先

<https://zoom.us/j/92399780607?pwd=cWdtRFJwZTlsTEs0QVZmSVpWbXBzUT09>

ID:923 9978 0607 パスコード:105472



成果報告会の様子について、後日、本実証事業の成果をまとめたガイドブックや本成果報告会の様子(動画)を文部科学省HPに公開する予定です。

今回ご紹介する校務系・学習系ネットワークの統合やクラウド環境での校務の実施等、次世代校務DXの事例をご参照いただき、各組織における教職員の働き方改革の推進や教育の質向上のご検討に積極的にお役立てください。



主催

文部科学省 初等中等教育局
学校デジタル化プロジェクトチーム 校務DX推進係

お問い合わせ

委託業者: NTTコミュニケーションズ株式会社
koumu-dx@ml.ntt.com

プログラム

16:20-16:30	はじめに / 開会挨拶	文部科学省 初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム
16:30-16:40	事業説明	NTTコミュニケーションズ株式会社
16:40-17:20	事業の取組成果	山口県教育委員会 / 秋田県教育委員会
17:20-17:35	質疑応答	
17:35-17:55	事業推進委員の総評	
17:55-18:00	委員長総括 / 閉会	



事業紹介

昨今整備率が上昇している校務支援システムは校務の効率化に大きく寄与してきましたが、そのほとんどがネットワーク分離による自組織内設置(オンプレミス)型運用であり、校務用端末は職員室に固定されているため、GIGA時代・クラウド時代の教育DXに適合しなくなってきました。

本実証事業では、教育データ標準化に関する政府全体の検討状況や教育行政調査システム(EduSurvey)のデジタル化の状況を踏まえながら、次世代の校務デジタル化(校務系・学習系ネットワークの統合やクラウドを活用した校務処理等)のモデルケース創出と展開を目指し、秋田県と山口県を実証地域として、ネットワーク統合の実施や、校務支援システムやダッシュボードのパブリッククラウド上での構築等の結果をとりまとめました。

● 参考

GIGAスクール構想の下での校務DXについて
～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/175/mext_01385.html



● 実証主体

秋田県 学校数: 72校
山口県 学校数: 515校



● 実証項目

- ア. 校務系・学習系ネットワーク統合
- イ. 校務支援システムと周辺システムのクラウド化
- ウ. 教職員用端末の1台化、ロケーションフリーによる校務処理
- エ. ゼロトラストによるセキュリティ対策
- オ. ダッシュボード整備・データ連携

事業推進委員 (敬称略)

高橋 純	東京学芸大学教育学部 教授	委員長
小崎 誠二	奈良県立教育研究所 教育情報化推進部 主幹	
高橋 邦夫	合同会社KUコンサルティング 代表	
西田 光昭	柏市教育委員会 指導課 教育研究専門アドバイザー	
藤村 裕一	鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 教授	
水谷 年孝	春日井市教育委員会 教育研究所 教育DX推進専門官	

